手話番組

番組名	内容	時間(分)
趣味講座　楽しいウオーキング 〈手話ビデオ・ＤＶＤ版〉	生活習慣病やメタボリック症候群の予防には、運動習慣がとても大切です。健康のために皆さんもウオーキングを始めませんか？ウオーキングの基本や効果的な方法、長続きの工夫について、筑波技術大学及川力教授が手話で分かりやすく解説します。 「ことばから学ぼう（解説編）」は健康に関する用語を土谷道子さんが手話解説します。利用区分Ａ－３	34
手話どうぶつ図鑑	みんなが大好きな動物を、手話のおにいさんと一緒に見に行こう。出てくる動物は、ライオン、パンダ、ゾウ、キリンなど全部で１７種類！住んでいる場所や食べ物、そして動物についての豆知識を、手話のおにいさんが楽しくお話ししてくれる。これを見れば、みんなも動物博士になれるかも！（すべての漢字にルビ付き）	36
手話どうぶつ図鑑２　～海や水辺のいきものたち～	手話のおにいさんと一緒に水族館に行こう。今回の動物は、クジラ、イルカ、アザラシ、サメなど全部で１２種類！それぞれの動物についての豆知識を、手話のおにいさんが楽しくお話ししてくれる。昨年制作した「手話どうぶつ図鑑」の第二弾。（すべての漢字にルビ付き）	30
手話で知りたい　成年後見制度の基礎 ～大切な財産を守るために～	認知症が進み判断能力が衰えて、必要のない家のリフォームや高額な商品購入の契約をしてしまう高齢者が多い。その人たちの大切な財産を守る制度が成年後見制度だ。この作品では、ろうの弁護士・田門浩さんに成年後見制度の基礎をやさしく解説していただく。　ミニドラマで具体的事例などを紹介。ドラマでは日本ろう者劇団の江副悟史さんが８０歳の老人を演じる。（手話・字幕つき）	23

番組名	内容	時間(分)
行ってみよう！工場探検　～おかしを作っているところ～	みんなの身の回りにある、おかしやアイス、ジュースや調味料、ペンやノートの文房具は、どうやって作っているんだろう。物を作っている工場に探検に出かけよう！今回はおかしを作っているところを見に行くよ。工場探検に出発だ！！	30
手話ｄｅクッキング　飾り巻き寿司を作ろう！	新しい生活様式の推奨で自宅での過ごし方が見直されている。家で過ごす時間を楽しむ工夫のひとつに料理がある。今回は、自宅でできる飾り巻き寿司の作り方を紹介。飾り巻き寿司は華やかな見た目だけではなく、食材であるすし飯やのりには身体によい効果もある。初心者でも作れる「桃の花」と「カエル」の作り方を紹介。	32
風呂敷　伝統文化はエコ文化へ	日本の伝統文化である風呂敷が、エコや環境問題をきっかけに注目されている。昔と比べてデザインも豊富になり、和装以外でも使われるようになってきた。同じく環境問題をきっかけに注目されているエコバッグと比べてどんな点がすぐれているのだろうか？風呂敷の包み方実演では、ヨガマットやノートパソコンなどの形に合わせたバッグの包み方を６種類、そのほかに災害時にも役立つ三角巾の作り方や頭巾のかぶり方を紹介している。	16
壁を拓く、　社会を開く　ー昭和３０年～４０年代のろうあ運動ー　〈手話ビデオ・ＤＶＤ版〉	昭和３０年代から４０年代にかけて起こった聴覚障害者の社会的な出来事。その出来事に関わった当事者が、当時を振り返り証言する。証言するのは「手話サークルみみずく設立」について持田隆彦氏、「京都ろう学校授業拒否」について大矢暹氏、「運転免許裁判」について樋下光夫氏と支援者を代表して河合洋祐氏。利用区分Ａ－３	60

番組名	内容	時間(分)
東日本大震災　～被災聴覚障害者支援（岩手・宮城・福島）～	２０１１年３月１１日に起きた東日本大震災では、多くの聴覚障害者の方々や、そのご家族も被災した。 被災した聴覚障害者の方々の体験と、岩手県聴覚障害者協会、福島県聴覚障害者協会、宮城県ろうあ協会、救援中央本部の支援活動について伺う。 また、震災をきっかけに各地で行われている防災の取り組み例を幾つか紹介する。	105
自然災害を知り備える　－平成の災害史－　〈手話ビデオ・ＤＶＤ版〉	有珠山の噴火、雲仙普賢岳の大火砕流、奥尻島の地震による大津波、阪神淡路大震災、９１年の１９号台風・・・等。平成に入ってから日本列島を直撃した自然災害の様子を映像で振り返りながら、毎年のように必ずどこかで起きる自然災害から尊い命や財産を守る対策を考える。日本損害保険協会制作作品。手話ワイプ入り。利用区分Ａ－３	25
大学を目指すあなたへ　～大学選びのポイント～	ろう・難聴高校生が大学進学を目指す際の大切なポイントを、先輩のろう・難聴大学生から経験やメッセージを聞く。また、現在の日本の障害学生支援の一例として、同志社大学の障がい学生支援制度と日本社会事業大学の聴覚障害者大学教育支援プロジェクトを紹介する。	45
知ることから始めましょう　～聴覚障害・盲ろうの基礎～	２０１６年４月に施行される障害者差別解消法では、障害を理由とした差別を解消するために合理的配慮が求められている。 聴覚障害・盲ろうとは「どんな障害か」「何に不便を感じるのか」「必要な支援、配慮は何か」ということを当事者の経験から学ぶとともに、聴覚障害・盲ろうについて基礎的な知識を学ぶ。	50
今から始めましょう　～聴覚障害者の防災～	地震の多い日本だが、日ごろから地震に対して備えている人はまだ少ない。 阪神・淡路大震災をきっかけにできた「防災士」の役割について、防災士研修センターの代表取締役・甘中繁雄さんにお話を伺うとともに、防災士の資格を取得した聴覚障害者に防災について話を伺う。	33

番組名	内容	時間(分)
きこえづらいってどんなこと？　～難聴について知ろう～	耳が聞こえない人、聞こえづらい人たちを、難聴者といいます。難聴者はどんなふうに聞こえるのか、難聴者と話すときにどんなことに気をつけたらよいのかなど、難聴者とのコミュニケーションについて学びます。小学校３～４年生向け。（手話・字幕つき）	16
手話で学ぼう　なんでも科学実験	ろう科学者の２人に、マッドサイエンティストＤｒ．リンから挑戦状が届いた。簡単にはできそうもない難しい問題を、科学の力で解決するぞ。早速、実験開始だ！ 「色の変わるホットケーキを作ろう」 ホットケーキは黄色だけじゃない！？赤や青のホットケーキは作れるかな？ 「備長炭（びんちょうたん）で電池を作ろう」 あの備長炭で電気が作れるんだって。一体どうやるんだろう。無事プロペラは回るかな？	37
聴覚障害者のみなさんへ　見直しましょう食生活　～糖尿病予防のために～	糖尿病は従来、中高年に多い病気だったため成人病といわれていた。しかし、その原因は生活習慣が大きく関与していることがわかり、名前も生活習慣病と変わった。 糖尿病の早期発見と生活の中でできる予防について、医師と管理栄養士に伺う。	30
手話かみしばい　「ジャックと豆の木・はだかの王様」　〈手話ビデオ・ＤＶＤ版〉	だれもが知っているイギリス民話「ジャックと豆の木」とアンデルセンが書いた「はだかの王様」。「ジャックと豆の木」は、ジャックが大切な牛と取りかえた魔法の豆が、ぐんぐん伸びて雲の上の大男の城へ。 「はだかの王様」はバカな人には見えない洋服を着て王様が町を歩く。その様子を野崎誠さんと内田園子さんが表現豊かに手話で語る。利用区分Ａ－３	28

番組名	内容	時間(分)
手話かみしばい　みにくいアヒルの子・赤ずきんちゃん　　〈手話ビデオ〉	「みにくいアヒルの子」 アヒルのお母さんが温めていた卵から生まれたのは、体が大きく、色も汚いみにくいアヒルの子でした。アヒルの子は、みんなからいじめられていました。 「赤ずきんちゃん」 赤いずきんが似合う女の子が、おばあさんのお見舞いに行くと、ベッドに寝ていたのはおばあさんではなくオオカミでした。 有名な昔話を、野崎誠さんと佐沢静枝さんが手話で語ります。	24
手話かみしばい　「星の銀貨・王様の耳はロバの耳」　<手話ビデオ>	「星の銀貨」 昔、ある所に小さな女の子がいました。女の子はひとりぼっちでした。持っているものは今着ている服とパン１つだけです。女の子が歩いていると、女の子のパンや服をほしがる人が次々に現れます。女の子は…。 「王様の耳はロバの耳」 昔、ある所に、いつも大きな帽子をかぶっている王様がいました。ある日、王様の髪の毛を切りに来た床屋が、王様の帽子をとると大きな耳が現れました。床屋は王様から、決して人には言うなと言われますが…。	21
手話かみしばい　「くつやとこびと・シンデレラ」〈手話ビデオ〉	「くつやとこびと」 くつやの主人が朝起きてみると、いつの間にかくつができています。そんなことが毎日毎日続きました。不思議に思ったくつやの主人は、 こっそり夜中に見張っていました。すると、こびとが現れ…。 「シンデレラ」 シンデレラの前に現れた、ようせいのおばあさん。おばあさんは魔法を使ってシンデレラをお城の舞踏会に行かせてくれました。でも魔法は夜の12時で切れてしまいます。	21

番組名	内容	時間(分)
手話かみしばい　「うらしまたろう・三枚のおふだ」	有名な日本のむかしばなしを、魅力的な手話語りと美しいイラストで送る。 「うらしまたろう」浜で子どもたちにいじめられていた亀を助けたうらしまたろう。たろうは亀につれられて、海の底の竜宮城へ行き楽しい日々を送るが…。 「三枚のおふだ」山にクリ拾いに行った小僧さん。ところが山にはこわ～い鬼ばばが暮らしていた。和尚さんからもらった三枚のおふだを使って、うまく鬼ばばから逃げられるか？ 手話語り：那須英彰	33
身につけよう応急手当　～聴覚障害者版～	身近な人が目の前で倒れたら，あなたはどうしますか？救う方法を知っていますか？ このDVDでは，「呼吸の確認方法」や「AEDの使い方」などの実際の救命処置や応急手当を聴覚障害者向けに手話で詳しく解説しています。また，応急手当の重要性がわかるドラマなども全編に字幕も挿入されています。（寄贈元：財団法人東京救急協会） メニューは，「オープニングドラマ　～応急手当ての重要性～」　「救命処置1. 心肺蘇生」「救命処置2. AEDによる除細動」　「救命処置3. 気道異物除去」「応急手当 止血法」 さあ，あなたも『あなたの大切な人を，そして誰かの大切な人の命を救うために』学びましょう。	40
手話恐竜図鑑	みんな、恐竜は好きかな？手話のおにいさんと一緒に恐竜の化石を見に行こう。ティラノサウルスやトリケラトプスなど、全部で９種類の恐竜を紹介します。恐竜がいたのは何万年前なの？どうして絶滅しちゃったの？など恐竜豆知識のコーナーもあります。（すべての漢字にルビ付き）	30

番組名	内容	時間(分)
悩みを抱えた人を 身近で支援する存在 ～ゲートキーパーの心得～	ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。いま、ゲートキーパーの存在が必要とされています。ゲートキーパーになるには特別な研修や資格は必要ありませんが、準備ができていないと不適切な対応をとってしまうことがあります。このＤＶＤでは、ゲートキーパーの心得や、サポートを必要としている人にどのように関わるとよいかを学びます。	22